

CELETTE[®] NAJA 3D Evolution

— コンピューター車両計測器 —



BANZAI[®]

■ ナジャ3D商品構成

型 式	ナジャ3Dシステム NA-3003J-C	ナジャ3D (2D Ver UP対応) NA-3003J-C-UP
計 測 ヘ ッ ド	○	×
計 測 レ ー ル	○	×
キャビネット	○	×
各種プローブ	○	×
ソフトウェア	○	○
パソコン	○	○
プリンター	○	○
スピーカー	○	○
備 考	—	1000号機以降

※お客様にてインターネット接続環境のご用意をお願いします。
※計測は、2柱リフトアーム式での使用を推奨します。

■ ナジャ オプション品



NA-3077
ガゼール



GR97-0040
ナジャ用シルクランプ

■ ナジャ 更新データ



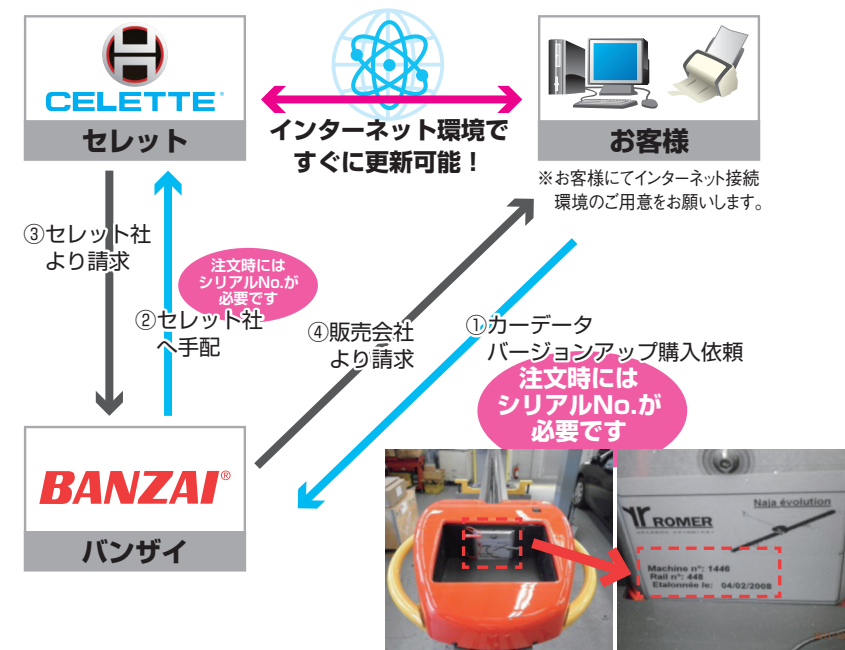
NA-3D-UP-DATA
「ナジャ3D」用更新データ



NA-3000-UP-00
「ナジャ2D」用更新データ

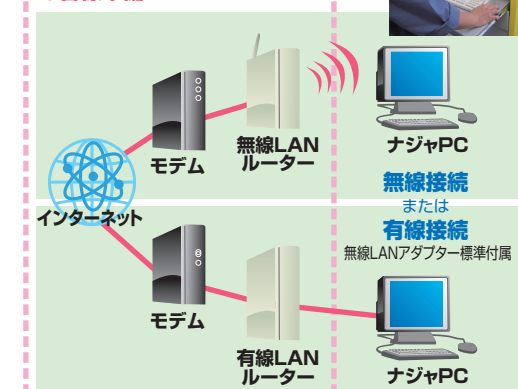
■ データ更新権限購入手順

インストール日より起算し、1年間は無償にて、“ソフトウェア”および“カーデータ”のダウンロードが可能です。
NAJAが“インターネット環境”に接続されている場合に限りです。
但し、2年目以降はデータ更新権限を購入することで、購入日から起算し1年間ダウンロードが可能になります。

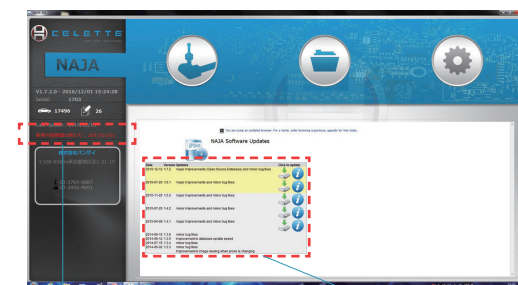


インターネット環境

お客様準備



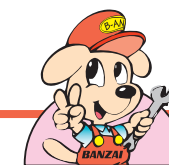
インフォメーション画面



アップデートの有効期限となります。ソフトウェア有効期限切れの場合は更新をおすすめします。

⚠ 安全に関するご注意

・ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。



BANZAI 株式会社 バンザイ

本 社 〒105-8580 港区芝2-31-19 ☎03(3769)6880
 営 業 部 〒108-0023 港区芝浦4-16-23 AQUACTIV芝浦8階 ☎03(3769)6881
 海外販売部 〒108-0023 港区芝浦4-16-23 AQUACTIV芝浦8階 ☎03(3769)6894
 札幌支店 〒063-0801 札幌市西区24軒1条7-3-10 ☎011(621)4171
 仙台支店 〒983-0005 仙台市宮城野区福室2-8-21 ☎022(258)0221
 関東支店 〒364-0011 埼玉県北本市朝日4-553 ☎048(590)3700
 東京支店 〒108-0023 港区芝浦4-16-23 AQUACTIV芝浦8階 ☎03(3769)6840
 名古屋支店 〒464-0852 名古屋千種区青柳町6-26 ☎052(732)2600
 大阪支店 〒577-0012 東大阪市東田東3-3-11 ☎06(6744)1041
 広島支店 〒733-0035 広島市西区南観音2-7-10 ☎082(233)3201
 福岡支店 〒812-0893 福岡市博多区那珂5-3-15 ☎092(411)1261

※ 改良のため予告なく型式および仕様を変更することがあります。
 ※ 本カタログの商品写真は印刷のため、実際の商品の色と異なる場合があります。

●営業所
 旭川・青森・秋田・盛岡・郡山・山形
 新潟・長野・前橋・宇都宮・水戸・埼玉
 千葉・横浜・静岡・多摩・北陸・三重
 京都・神戸・高松
 ●出張所
 帯広・函館・富山・松山・岡山
 山口・長崎・大分・熊本

http://www.banzai.co.jp
 E-mail:eigyo@banzai.co.jp

●販売店



ISO9001・ISO14001
 自動車整備関係・検査用機器の設計・開発・販売及びサービス
 バンザイでは「顧客第一主義」を信条に、お客様とのきずなを大切に、
 お客様満足度の向上を図ってまいります。

ボディアライメントの 最先端を行く!! 信頼のブランド「セレット」



信頼のブランド「セレット」の答え… 「ナジャ3D」

ナジャは計測精度を追及した3次元コンピューター車両計測器です。損傷度合いを0.1mm単位で表示・印字します。各センサーは0.01mm単位で計測（表示は0.1mm）、校正ゲージ（チェックングバー）も0.01mm単位で各センサーの精度チェックをすることができます。計測ポイントの形状（パイロットホールやボルト）にあわせ複数のアタッチメントを選択することで、個々のポイントの計測精度を保ち、総合的に精度の高い計測を実現します。



専用アタッチメントによる計測



多彩な各センサー



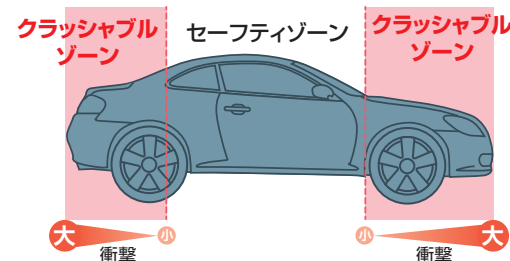
リフトを使用した入庫&完成検査



校正ゲージ



衝突安全ボディ「損傷波及」診断の重要性



衝突安全ボディの構造は、衝撃を吸収する「クラッシュゾーン」と、乗員の安全を確保する「セーフティゾーン」に分けられた構造をしています。これにより、衝突時にセーフティゾーンに加わる衝撃をボディ全体を変形させることで衝撃緩和させます。従来鋼板では目視で損傷波及の確認をすることもできましたが、近年の高張力鋼板は衝突部位以外にも目視では確認できない部位へ損傷が波及することもあり、コンピュータ計測器による正確な損傷判断を行う必要があります。

あらゆるシーンで計測精度をお約束する機能とは??

POINT
1

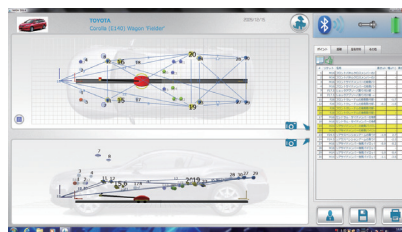
充実した車両データを基に計測する ノーマル計測モード



収録された車両データを元に損傷度合いを0.01mm単位で診断します。計測ポイントを写真や音で知らせる機能を搭載しており、計測ポイントをすばやく見つけることができます。サスペンションメンバー等の機構部品の取付の有無に関わらず、計測することができます。

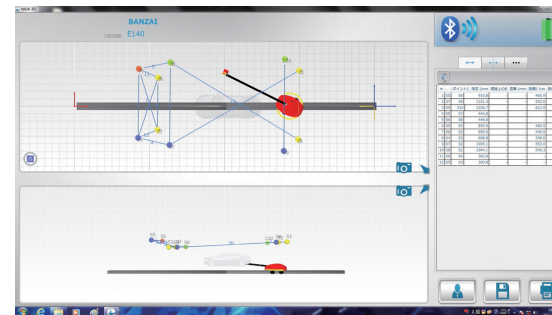


もし、基準ポイントの損傷に気づかずに計測を続けてしまった場合、正しい修正ができません。ナジャは計測の基準となるポイント（4点）に対し、コンピューターが良否を自動判断し、警告・告知機能を備えています。



POINT
2

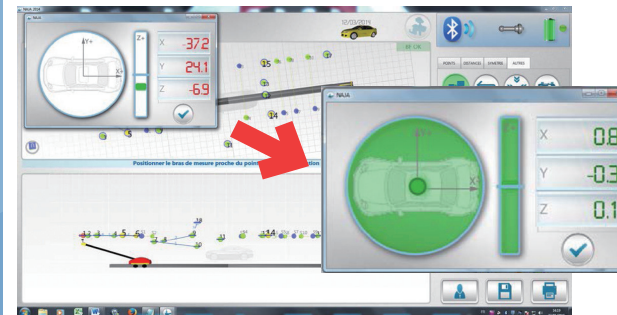
左右対称比較測定 シンメトリー計測モード



左右対称比較計測（シンメトリー）は、基本計測ポイント以外の左右対称ポイントやドアヒンジ等の外側計測に使用します。左右対称比較による良否判断やボディ寸法図との比較が可能です。マウスで任意のポイントをクリックするだけで、ポイント間の距離が表示されますので、距離計算や判断を的確に行うことができます。

POINT
3

修正時間作業時間の短縮を可能にする リペア計測モード



フレーム修正と計測を同時に行う事で修正作業時間を大幅に短縮。引き出し量の目安にもなり、引き出し後のスプリングバック量も一目で判ります。修正状況を音で知らせるサウンドインフォメーション機能搭載。